

R4.12.1 発行

寒さも少しずつ厳しくなりますが、子どもたちは寒さに負けず元気いっぱい遊んでいます。

先月は、“自分の思いやイメージを言葉で表しながら、友だちと関わって遊ぶ”をねらいとして1か月取り組んできました。友だちと一緒にブロックや積み木でおうちやお城など一つの物を作って遊ぶ姿が多く見られるようになってきました。その中で自分の思いと友だちの思いにずれができ、トラブルにつながることもあります。子どもたちで双方の思いを聞き、自分たちでトラブルを解決しようとする子もいますが、なかなか自分の思いを言葉で表すことが難しく黙り込んでしまったり、自分の思いだけを友だちに通そうとして相手が嫌がることをしてしまうなどさまざまです。自分がされたら嫌な気持ちになることは分かっている、自分に置き換えて考えてみることは難しい様子が見られます。そこで、子どもたちのイメージする力を育てるために絵のない本を保育者が朗読をして、読んだ後に物語に出てくるクイズを出し、子どもたちがどんな物語だったのかイメージする機会を作ったり、言葉遊び（しりとり・同じ音から始まる言葉探しゲームなど）を通し、言葉で表現する取り組みを行っています。最初は、分からなかったらすぐに友だちに聞いていましたが、少しずつ分からなくても自分で考え自分なりの言葉で伝えようとする姿が見られるようになってきました。ご家庭でもお子さんと一緒に言葉遊びを行ってみてください。

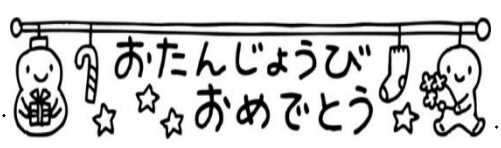


(今月のねらい)

- ・友だちと関わりながら表現あそびをする。

(今月の活動・行事予定)

- ・体育指導・コーディネーション・誕生日会・製作（ハサミ・折り紙）・クリスマス会



12月生まれのおともだち

5歳のお誕生日おめでとう！

～いきいきチャレンジ～

先月の保護者会でいきいきチャレンジ生活の中の靴を履く脱ぐの中身について紹介をしました。今月のおたよりでは4歳児としての「自分でごはんを食べられる」について紹介します。食具を使って最後まで自分で食べられると思います。しかし、4歳児の「自分でご飯を食べられる」ということは、メニューに応じてどの食具で使って食べると食べやすいのかを自分で気づけるようになることです。また、食器に手を添えて食べる・前を向いて食べるなど食事のマナーも身につけてくる年齢です。時間内に食べ終わる・食器に手を添えて食べるなどきれいに食べすすめることにもつながってきます。そのため自分たちで気づけるように「今日のメニューは何を使ったら食べやすいかな？」「机の上はきれいかな？」などと声をかけています。ぜひ、ご家庭でも声をかけていただきたいと思います。

